



【すこやかサロン】

吉 水

1月1日現在 <前月比>
 65歳以上男 1,547人<+8>
 65歳以上女 1,792人<+5>
 高齢化率 19.50%<+0.05>

発行 吉身学区社会福祉協議会

シリーズ自治会自慢

レックス式番館自治会



JRとレインボーロードとが交差する近くに位置するレックスガーデン式番館も建ってから早30年になります。レックス式番館自治会は発足当初は、近隣の自治会の皆さまに大変お世話になり、今に至っております。15階建てのマンションからは、近くに三上山、野洲川の流れ、琵琶湖をはさんで比叡山そして比良山系の山々、天気の良い日は上層階から伊吹山を望むことができます。平成30年1月現在、175世帯、459名の小規模な自治会です。現在65歳以上が66人と高齢化率は15%弱ですが、今後は上昇傾向になります。一時は100人近くもいた小学生も現在25人です。子ども達の声と生き生きと遊ぶ姿は「元気のもと」です。年間行事の春祭り、ラジオ体操、夏祭り、敬老会、学区民のつどい、総合防災訓練そして餅つき等を通じて更なる住民同士の交流をはかっております。特に住民同士の交流の場としては、マンション内集会室での、誰でも参加できる「カフェサロン」も1年が経ち、参加者も増え定着してきました。「すこやかサロン」は、10年程前より毎月3回（1日、11日、21日）開催されるようになり、対象者である高齢者の3割強の方々が参加してくれています。ビデオ体操、お茶会、誕生会、食事、バスを使って日帰りの“お出かけサロン”は、木之本地蔵院宿と長浜ぶらぶら散策でした。夏祭りでは、定番の「すこやかサロン」メンバーによる手作り「おでん」の販売と子ども達のおみくじ引きのブースを設け、普段なかなか顔を合わせない住民同士の交流を深めることができました。レックス自治会として、これからも子ども達、働く世代、そしてシニア世代のそれぞれが共助の気持ちで、日々ごく自然に挨拶を交わし交流できる環境ができればと思っています。



【夏祭りの様子】

【プルタブ回収で車椅子を！】

吉身赤十字奉仕団は、「プルタブ回収で車いすを贈る」活動に取り組んでいます。平成30年4月から守山市赤十字奉仕団として統一されることから、この活動は、活動の見える化を図る目的も兼ねて、各奉仕団で1月から先行して進めています。



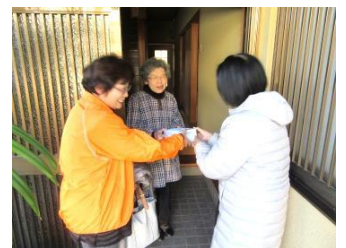
車いす1台あたり800kg（1個約0.5gのプルタブ約160万個相当）を集める必要があります。プルタブの回収箱は、吉身会館に設置しています。皆さまのご協力をお願いします。



【友愛訪問活動】

寒い中、民生委員児童委員と福祉協力員が連携して、見守りや支援を必要とする学区内のひとり暮らし高齢者（約280名）のお宅を友愛訪問されました。

訪問してちょっとした会話をすることで、高齢者の異変に気付いたり、笑顔になってもらったりなど、高齢者の安心・安全な暮らしをサポートしていただいています。



インフルエンザとノロウイルスが流行しています。過労や睡眠不足を避け、十分な栄養と休養をとり、抵抗力を高めておきましょう。



【防災ひとくちメモ】 公衆電話を利用しよう！

地震の時、公衆電話は優先して通話が確保されます。また、災害指定された場合には、被災地域にある施設の公衆電話は無料で使える措置がとられることもあります。

